

南区 区域まちづくり事業 効果検証シート

事業名称		実施主体			
南区クリーンキャンペーン		南区役所企画総務課・自治推進課			
事業目的	事業内容	活動指標	H29	H30	H31
南区の主要3駅(泉ヶ丘、榎・美木多、光明池)・泉北2号線沿道・堺泉北環状線周辺地域において一斉に美化活動を展開することで、さらなる区民の美化意識を高めるとともに、区民の一体感と地元への愛着、ふるさと意識を醸成する。	南区内の各校区及び周辺事業所、学校等に参加を呼びかけ、南区の主要3駅(泉ヶ丘、榎・美木多、光明池)・泉北2号線沿道・堺泉北環状線周辺地域における一斉清掃及び美化啓発活動を行う。	参加人数	553人	510人	433人
		/	/	/	/
①妥当性	②協働の視点	③インパクト	④効率性		
○	区民の美化意識を高めるとともに、区内一斉に美化活動を行うことで、区民の一体感やふるさと意識を醸成することができるため、区として実施すべき事業である。	○	校区のスタッフ、地元の事業所、区内の大学・高校と協働で美化活動を行っている。	○	区内において、同一の日、同一の時間帯において一斉に美化活動を行うことは、南区独自の取り組みであり、また、共通のスタッフベストを着用することで、区民の印象に強く残る取り組みとなっている。
○	南区の顔となる主要3駅と泉北2号線、泉北環状線で美化活動を行うことは、区民の美化意識を高めるにあたり、大きなPR効果があると同時に、クリーンキャンペーンの参加者は全員ボランティアで実施している。				
⑤自立発展性	総合評価				
△	区内の各校区や事業所、学校等が一斉に美化活動を行うためには、区が主導となって呼びかけや調整を行う必要があるため、市民協働で行いながらも区が主体となって進めていく事業である。	○	クリーンキャンペーン当日のみならず、地域での美化活動の浸透・定着が進んでいるとともに、区民の美化意識が向上し、参加者の一体感やふるさと意識も醸成されてきているといえる。		
今後の方向性(課題、改善提案等)					
拡充 継続 見直し 廃止	南区クリーンキャンペーンは今年度で7回目となり、地域での美化活動の定着・浸透が進んできている。引き続き、校区や事業所、大学・高校からの参加者の拡大に努め、啓発等により広く区民の美化意識を高める。また、今後は実施エリアや清掃ルートの見直しなども行っていく。				